



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場会社名 丸紅建材リース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9763 URL http://www.mcml-maruken.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)清水 教博
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)猪田 忠 (TEL)03(5404)8200
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,892	1.0	318	△15.3	444	△6.6	364	11.5
27年3月期第1四半期	4,846	6.0	376	155.0	476	86.7	327	38.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 394百万円(4.5%) 27年3月期第1四半期 377百万円(18.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.94	—
27年3月期第1四半期	9.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	30,559	10,423	34.1
27年3月期	31,308	10,229	32.7

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 10,423百万円 27年3月期 10,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	2.6	800	0.7	1,200	2.8	850	1.5	25.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、業績管理を年次で行っているため、開示しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	34,294,400株	27年3月期	34,294,400株
28年3月期1Q	954,139株	27年3月期	953,208株
28年3月期1Q	33,340,571株	27年3月期1Q	33,343,778株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益や所得の改善に支えられ、設備投資や個人消費は上向きの動きが見られますが、新興国経済の減速傾向が強まり、欧州経済も不安定感が拭えず、先行きが見通しにくい状況となっています。

当社グループが属する建設業界は、一部地域で工事発注が停滞しているものの、前年度に引き続き首都圏の大型プロジェクトや東北地方の震災復興関連事業を中心に、全体として建設需要は堅調に推移しました。

この様な経営環境のなか、当社グループは、当連結会計年度が中期経営計画の最終年度となりますが、「貸貸重視の営業力強化」をはじめとする重点施策に取り組み、安定的な収益確保に努めました。国内では、鋼材販売量は減少しましたが、貸貸稼働量、貸貸単価ともに前期比較で改善傾向が続いています。海外では、タイ国が政情不安からの経済回復が遅れており、タイ丸建株式会社の業績にもその影響が出ています。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高48億92百万円（前年同期比46百万円、1.0%増）、営業利益3億18百万円（同57百万円、15.3%減）、経常利益4億44百万円（同31百万円、6.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億64百万円（同37百万円、11.5%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①重仮設事業

首都圏や東北地方を中心に貸貸稼働量が増加したものの、販売量が減少したため、売上高は36億54百万円（前年同期比1億58百万円、4.2%減）、セグメント利益は4億21百万円（同95百万円、18.5%減）となりました。

②重仮設工事事業

売上高は一部工事案件の遅延・着工遅れにより5億85百万円（同56百万円、8.8%減）となりましたが、セグメント利益は利益率の高い工事案件が進捗したため31百万円（同20百万円、193.8%増）となりました。

③土木・上下水道施設工事等事業

官庁・民間工事ともに堅調に推移したため、売上高は6億52百万円（同2億59百万円、66.1%増）、セグメント利益は58百万円（同38百万円、189.4%増）となりました。

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少額4億97百万円や建設機材の減少額3億45百万円などにより、前期末比7億49百万円減の305億59百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少額4億56百万円や借入金の減少額2億円などにより、前期末比9億43百万円減の201億36百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益3億64百万円の計上による増加と配当金2億円の支払による減少により、差引前期末比1億94百万円増の104億23百万円となり、自己資本比率は1.4ポイント増の34.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成27年5月8日公表の平成28年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244	746
受取手形及び売掛金	7,620	7,657
建設機材	9,831	9,486
商品	65	88
材料貯蔵品	299	298
未成工事支出金	162	99
その他	399	340
貸倒引当金	△79	△34
流動資産合計	19,546	18,682
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,042	8,042
その他(純額)	1,118	1,135
有形固定資産合計	9,161	9,177
無形固定資産		
	12	12
投資その他の資産		
その他	2,659	2,757
貸倒引当金	△70	△69
投資その他の資産合計	2,589	2,687
固定資産合計	11,762	11,877
資産合計	31,308	30,559

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,455	5,999
短期借入金	6,755	6,705
未払法人税等	69	141
引当金	34	43
その他	1,943	1,617
流動負債合計	15,258	14,506
固定負債		
長期借入金	4,510	4,360
退職給付に係る負債	138	117
その他	1,172	1,152
固定負債合計	5,821	5,630
負債合計	21,079	20,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,651	2,651
資本剰余金	924	924
利益剰余金	4,574	4,739
自己株式	△134	△134
株主資本合計	8,016	8,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237	265
土地再評価差額金	1,922	1,924
為替換算調整勘定	12	18
退職給付に係る調整累計額	39	33
その他の包括利益累計額合計	2,212	2,242
純資産合計	10,229	10,423
負債純資産合計	31,308	30,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,846	4,892
売上原価	3,954	4,063
売上総利益	891	829
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	280	284
福利厚生費	48	53
地代家賃	43	42
退職給付費用	17	6
その他	125	124
販売費及び一般管理費合計	515	510
営業利益	376	318
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	7
持分法による投資利益	80	83
貸倒引当金戻入額	20	45
その他	15	13
営業外収益合計	123	149
営業外費用		
支払利息	19	18
その他	3	5
営業外費用合計	23	23
経常利益	476	444
税金等調整前四半期純利益	476	444
法人税、住民税及び事業税	44	122
法人税等調整額	104	△42
法人税等合計	149	80
四半期純利益	327	364
親会社株主に帰属する四半期純利益	327	364

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	327	364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53	27
土地再評価差額金	-	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	△0
退職給付に係る調整額	7	0
その他の包括利益合計	50	29
四半期包括利益	377	394
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377	394

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,811	642	393	4,846	—	4,846
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	—	—	1	△1	—
計	3,813	642	393	4,848	△1	4,846
セグメント利益	517	10	20	548	△172	376

(注) 1 セグメント利益の調整額△172百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	重仮設	重仮設工事	土木・上下水 道施設工事等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,654	585	652	4,892	—	4,892
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△0	—	0	0	△0	—
計	3,654	585	652	4,893	△0	4,892
セグメント利益	421	31	58	511	△192	318

(注) 1 セグメント利益の調整額△192百万円は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。